コウノトリ
毎週月曜日更新

カタカタ通信

第２５２号
２０２６年１０月２６日

「飼育係のひそかなお仕事」

天空の里に異動してきて半年が過ぎました。今年はうまれたヒナが無事に育ち放鳥することができました。これまで頑張ってきた人々の思いが実った記念すべき年です。私はとてもいいタイミングで異動してきて、なんだか申し訳ない気持ちすらあります。

そんな私が、この半年間で力を入れてやってきたことがあります。コウノトリの飼育はもちろんですが、もう一つ、「工作」です。飼育係がなぜ工作？と思われるかもしれませんが、楽しみながら動物のことを学び、好きになってもらう入り口として工作はとても有効な手段なのです。

皆さんは「コウノトリのこと好きですか？」と聞かれたときに、なんて答えますか？迷わず「好き！」と答えられる方は少ないのではないかと思います。多くの方は「うーん…」と考えてしまうかもしれません。そんな時に、かわいいコウノトリグッズが手元に一つでもあったら、または天空の里でコウノトリの工作をして楽しかった！という記憶があったら…、コウノトリにも愛着を感じて「好き！」と答えてくれる人が増えるのではないか、と考えています。

皆さんの「好き」は、野生復帰を目指しているコウノトリの大きな力になります。一人でも多くの方がコウノトリのことを好きになって、コウノトリのことを知って、味方になってくれることを目指して、今日も工作をしています。



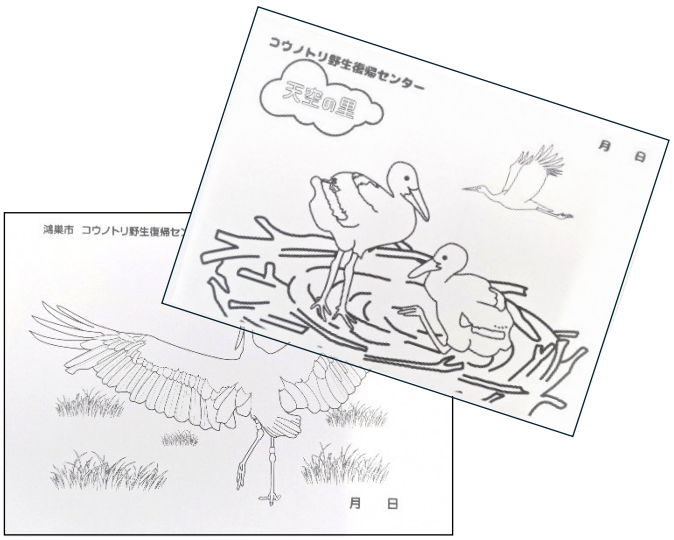
ペットボトルキャップを溶かして作ったモビール



ポンポンでつくるコウノトリ



コウノトリのしゃかしゃか



コウノトリのぬりえ

天空の里　鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：こば